



この度は Ashdown Engineering AA シリーズをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品を安全に正しくお使い頂く為ご使用前に本紙を必ずお読み下さい。また、本紙は大切に保管して下さい。

警告 以下の記載次項に反して誤った取扱いをすると、人体に重大な影響（死亡、重傷等）が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。

電源の電圧について

表示された電圧（AC100V）以外の電圧で使用しないで下さい。火災、感電の原因となります。

分解及び改造について

本機を分解したり改造を行わないで下さい。故障、火災、感電の原因となります。お客様自身で修理・交換が可能な部品は内部にはございませんので修理はお買い求めの販売店へご依頼下さい。

温度について

本機は正常動作時でも、真空管、放熱板、及び各種トランスの表面は高温になります。本機使用中と電源を落としてから 30 分以内はやけどの恐れがありますので、開口部よりキャビネットの中に入れないで下さい。

液体、異物について

本機、もしくはキャビネットの中に付属品以外の機器、異物（可燃性のもの、硬貨、針金などの通電性のもの）や、液体（水やジュースなど）を絶対に入れたり、こぼしたりしないで下さい。またこの機器の上に飲み物を置くこともやめて下さい。万一、異物が入ったり、液体がこぼれた際は直ちに電源スイッチを切り、電源コード等を取り外し、お買い上げの販売店へ修理を依頼して下さい。

電源ケーブルについて

電源ケーブルを無理に曲げたり、上に重い物を載せたりしないで下さい。電源コードやプラグの破損につながり、火災感電の原因となります。

雷について

雷が発生し、雷鳴が聞こえるときは直ちに電源プラグをコンセントから抜いて、使用を中止して下さい。直接の落雷でなくても、近距離で落雷があった際はコンセントに高電圧が発生し感電する危険があります。

音量について

本機を単独で、もしくはヘッドホン、アンプ、スピーカーと組み合わせて使用した場合、設定によっては永久的な難聴になる程度の音量になります。大音量や不快なほどの音量で長時間使用しないで下さい。万一聴力低下や耳鳴りを感じたら専門医へ相談して下さい。

開口部及びファンについて

本機のすべての開口部をカーテンや幕、その他物体で塞がないでください。正常に放熱ができなくなり、異常発熱、発火、火災の原因と成ります。また、放熱ファンに、紐、電線、針金、弦などを近づけないでください。

注意 以下の記載事項に反して誤った取扱いをすると、人体及び器物に重大な影響(傷害、器物破損等)が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電・製品破損の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。

電源ケーブル及び電源プラグについて

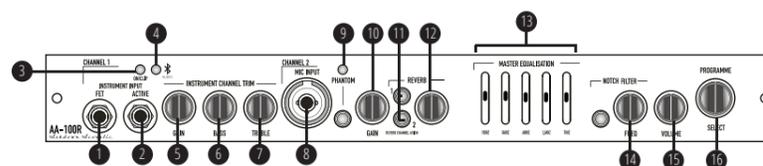
- 電源ケーブルを抜き差しする際は必ず、電源プラグを持って行って下さい。
- 濡れた手で電源プラグに触れないで下さい。感電の恐れがあります。
- 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。

ヒューズ交換について

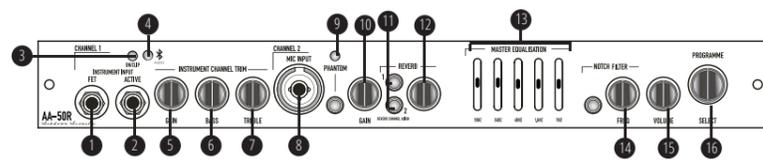
※外側にヒューズホルダーが取り付けられている機種において、ヒューズが切れた場合、ご自身で交換せずにお買い上げの販売店へ修理を依頼して下さい。ヒューズが切れた原因は内部の故障に起因しますので修理を行うことなく再び電源を入れるのは火災の原因となり大変危険です。

転倒注意

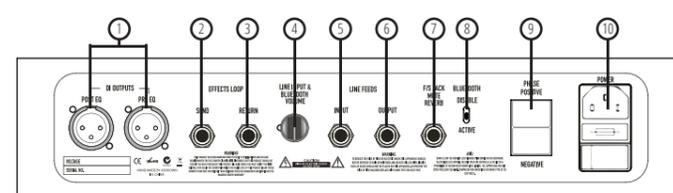
カート、スタンド、三脚、ブラケットは、本製品専用またはメーカー推奨品のみを御使用下さい。本製品をカートに乗せて運ぶ際は、転倒による事故に充分注意して下さい。



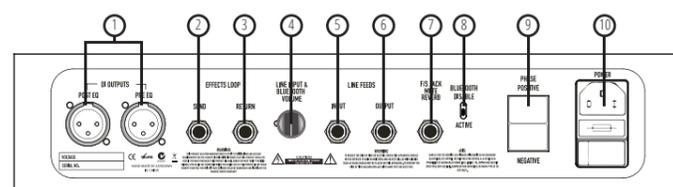
AA-100R - Front Panels



AA-50R - Front Panels



AA-100R - Back Panels



AA-50R - Back Panels

フロントパネル

- ① FET: ハイ・インピーダンスのベースに適した、1/4 フォーン入力端子。
- ② ACTIVE: ロー・インピーダンスのベースに適した、1/4 フォーン入力端子。
- ③ ON CLIP: インジケーター・ライト付きのディストーション・センサー。
- ④ AUDIO:Bluetooth 接続インジケーター。
- ⑤ GAIN: ゲインを調節。
- ⑥ BASS: 低域周波数帯を調節。
- ⑦ TREBLE: 高域周波数帯を調節。
- ⑧ MIC INPUT: XLR 入力端子（TRS タイプのジャック端子も内蔵）。
- ⑨ PHANTOM: ファンタム電源の ON/OFF スイッチ。
- ⑩ GAIN: ゲインを調節。
- ⑪ REVERB CHANNEL ASIGN (1,2): ローインピーダンス用 1/4 フォーン入力端子（アンバランス）。
- ⑫ REVERB (ノブ): リバープの感度を調節。
- ⑬ MASTER EQUALISATION:5band イコライザー。
- ⑭ FREQ: 周波数の調節。
- ⑮ VOLUME: 音量の調節。
- ⑯ PROGRAMME SELECT: 16 種類のリバープ・エフェクトを選択。

リアパネル

- ① DI OUTPUTS (POST EQ, PRE EQ):XLR DI 出力端子。
- ② SEND: プリアンプのサウンドをエフェクト・ユニットに接続。チューナーも接続可能。
- ③ RETURN: リターン端子
- ④ INPUT&Bluetooth volume: ライン入力 &BlueTooth 入力のボリューム。
- ⑤ INPUT: ライン入力。
- ⑥ OUTPUT: ライン出力端子。
- ⑦ F/S JACK MUTE REVERB: 外部フットスイッチ（別売り）を使用し、リバープのオン/オフ切り替えが可能。
- ⑧ BLUETOOTH DIABLE/ACTIVE:BLUETOOTH の接続オン/オフ。
- ⑨ PHASE: フェーズの IN/OUT の切り替え。
- ⑩ POWER: 電源ケーブル用ソケット。

AA-50R SPEC

パワー出力	50W RMS
必要電源	100V
スピーカー出力	出力端子 ×2
スピーカー出力インピーダンス	4Ω(Minimum)
入力インピーダンス (Hi)	3.9MΩ(150mV - 20V p-p)
入力インピーダンス (Low)	1MΩ(150mV - 10V p-p)
ライン入力インピーダンス	10kΩ(0dBu) (300mV - 40V p-p)
DI 出力インピーダンス	600Ω(-20dBu)
SEND インピーダンス	22kΩ(0dBu)
Return インピーダンス	22kΩ(0dBu)
SN 比	Better than 80dB (EQ flat)
EQ	Bass +/-15dB @ 100Hz Lo Mid +/-15dB @ 220Hz Middle +/-15dB @ 660Hz Hi Mid +/-15dB @ 1.6kHz Treble +/-15dB @ 7kHz
サイズ	
重量	9kg
消費電力	

AA-100R SPEC

パワー出力	100W RMS
必要電源	100V
スピーカー出力	出力端子 ×2
スピーカー出力インピーダンス	4Ω(Minimum)
入力インピーダンス (Hi)	3.9MΩ(150mV - 20V p-p)
入力インピーダンス (Low)	1MΩ(150mV - 10V p-p)
ライン入力インピーダンス	10kΩ(0dBu) (300mV - 40V p-p)
DI 出力インピーダンス	600Ω(-20dBu)
SEND インピーダンス	22kΩ(0dBu)
Return インピーダンス	22kΩ(0dBu)
SN 比	Better than 80dB (EQ flat)
EQ	Bass +/-15dB @ 100Hz Lo Mid +/-15dB @ 220Hz Middle +/-15dB @ 660Hz Hi Mid +/-15dB @ 1.6kHz Treble +/-15dB @ 7kHz
サイズ	
重量	13kg
消費電力	



AA

Owner's Manual/Warranty cards

保証書

品番	製造番号
ご氏名	
ご住所	TEL () -
お買上げ日	年 月 日
保証期間	お買上げ日から1年間
販売店名	

保証規定

- (1) 万一、保証期間内に製造上の不備に起因する故障の生じた場合、キクタニミュージック株式会社の判断により無料修理あるいは新品交換いたします。
- (2) この保証書は再発行いたしません。
- (3) 下記の場合は保証期間中でも有償修理となります。
 - (a) 取り扱い等の誤り、および不当な修理や改造、又電池を含む周辺機器等による影響に起因する故障。
 - (b) 天災地変等、又お買い上げ後の輸送、落下などによる故障。
 - (c) 消耗部品の取り換え、通常メンテナンス。
 - (d) 外国で使用された場合。
 - (e) 保証書のご提示が無い場合、又所定事項の未記入、捺印忘れ、あるいは字句を勝手に訂正された場合。
- (4) いかなる場合においても本機の故障により生じた損害に関するキクタニミュージック株式会社の責任は本製品のみに限られます。
- (5) ご贈答の場合は販売店でご相談ください。

ASH DOWN 日本総代理店

 **キクタニミュージック株式会社**

〒488-0054 愛知県尾張旭市稲葉町2-120-1
TEL (0561)53-3007 (代) FAX (0561)53-1741

